

# 令和 2年度予算見積調書

課室名：水環境課  
 担当名：浄化槽・川の国応援団担当  
 内線：3083 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B36	浄化槽検査監視指導費		一般会計	総務費	環境費	公害対策費	浄化槽対策費	
事業期間	平成11年度～	根拠法令	浄化槽法、埼玉県浄化槽保守点検業者登録条例			宣言項目		
						分野施策	051143 公害のない安全な地域環境の確保	
1 事業の概要			5 事業説明					
浄化槽使用者に対して維持管理の啓発、指導を行うとともに保守点検業者に対する指導監督を行う。また、関係業界、指定検査機関、市町村との連携体制を強化し、維持管理の適正化を図る。 (1) 浄化槽監視指導費 1,140千円 (2) 普及、啓発 5,886千円 (3) 浄化槽保守点検業者講習会費 241千円 (4) 浄化槽維持管理促進啓発事業 546千円 (5) 浄化槽維持管理適正化事業 770千円 (6) 浄化槽台帳の運用 7,252千円			(1) 事業内容 ア 浄化槽監視指導費 1,140千円 浄化槽使用者、保守点検業者に対する指導を行う。(通年) イ 普及、啓発 5,886千円 戸別訪問等により、維持管理(法定検査、保守点検、清掃)の啓発を行う。(通年) ウ 浄化槽保守点検業者講習会費 241千円 保守点検業者の資質向上を目的とした講習会(3回)を開催する。(2月) エ 浄化槽維持管理促進啓発事業 546千円 法定検査(浄化槽設置後検査)の申込のない者に対して、助言、指導を行う。(通年) オ 浄化槽維持管理適正化事業 770千円 維持管理に関する地域の課題、解決方を浄化槽関係団体、指定検査機関及び市町村を交えて検討し、実施する。(通年) また、一括契約制度の導入に向けた調整会議を開催する。(通年) カ 浄化槽台帳の運用 7,252千円 合併処理浄化槽への転換と浄化槽維持管理の適正化を促進するため、地理情報システム(GIS)を活用した浄化槽台帳(スマート浄化槽台帳システム)の運用を行う。 (2) 事業計画 ア 浄化槽の所期機能を発揮させるため、浄化槽使用者の適正な維持管理、特に法定検査受検率の向上を図る。 イ 浄化槽使用者に対する維持管理の啓発、指導を徹底するとともに、保守点検業者に対する指導監督を行う。 ウ 浄化槽関係業界、指定検査機関、市町村との連携体制を強化し、維持管理の適正化を図る。 エ スマート浄化槽台帳システムの運用及び台帳データの時点更新を行う。 (3) 事業効果 生活環境及び公共用水域の保全に向けた浄化槽使用者の維持管理意識と法定検査受検率の向上 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 維持管理一括契約制度の導入により適正管理を促進する。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(区分)衛生費 (細目)生活衛生指導費(細節)廃棄物処理対策費 (積算内容)廃棄物処理対策に関する事務								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×7.6人=72,200千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
		使用料・手数料	諸収入					
決定額	15,835	1,750					14,085	
前年額	38,971	2,975	1,608				34,388	
							△23,136	